華陽フロンティア高等学校 通信制課程

# 評価・評定について

## ◇「評価・評定」は生徒の豊かな学びを築くためにあります

学習評価は、評価すること自体が目的ではありません。生徒の学習の実現状況を把握するためのものであり、 生徒の学習活動を励まし、資質や能力を伸ばすためのものです。評価のための評価となることなく、生徒に学習 指導内容が確実に定着するよう、指導と評価の一体化を図ることが大切と考えています。ご家庭でも通知表を 通してお知らせする「評価・評定」を「結果」としてとらえるだけではなく、今後の学習目標を設定するための資 料としてご活用いただくようにお願いいたします。

### ◇「評価・評定」について

通知表では、各教科の「評価」(**A.B.C** の3段階で示す観点別評価)と「評定」(**5.4.3.2.** I の5段階で示す 評定)の2つをお知らせします。

### 「評価」(観点別評価)

Q.「観点」とは何ですか?

A.各教科の学習状況を多面的・多角的にみるために設定されているものです。各教科でスクーリングやレポート作成の学習活動、定期考査を観点ごとに評価します。各教科で学習内容の目標を設定しています。その目標に対する到達度に応じて A、B、C の評価をします。

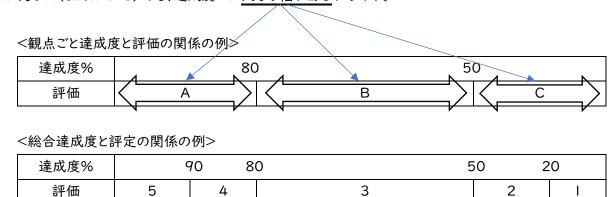
評価	観 点
A·B·C	知識·技能
A·B·C	思考·判断·表現
A·B·C	主体的に学習に取り組む態度

#### 「評定」(五段階評定)

- Q.「評定」とは何ですか?
- A. 「評定」はその教科の学習状況全体をまとめたものです。3種類の観点別評価を総括し、5、4,3,2,1の数値で示します。

5	十分満足できるもののうち、特に高い程度のもの
4	十分満足できる
3	おおむね満足できる
2	努力を要する
1	一層努力を要する(単位修得不可)

- Q.「評価(観点別評価)」と「評定」はどのように関係しているのですか?
- A. 一例として、3 観点評価「A・A・A」の場合は「4」または「5」、「B・B・B」の場合は「3」、「C・C・C」の場合は「2」または「1」のようになります。それ以外の組み合わせの場合は、適切に総括して判断します。また、同じ評価であっても教科によって評定は異なる場合があります。評価・評定について疑問点がある場合は、教科担任の先生に問い合わせてください。
- Q. 同じ「A·A·A」でも、「4」と「5」があるのはどうしてですか?
- A. 同じA(またはB·C)でも、達成度には大きな幅があるからです。



評価・評定についてご不明な点がありましたら、担任や教科担当者にお申し出ください。また、保護者懇談の際にも詳しく説明させていただきます。